

# 視察資料編



令和4年3月16日(水)

# 第2回千葉県立美術館アドバイザー会議 視察編



## 0. 施設概要

### 1. 展示棟

- 1-(1) エントランス
- 1-(2) 団体展展示室(第4・5・6・7展示室)
- 1-(3) レストラン
- 1-(4) 山本大貴展等会場(第1・2・3・8展示室)
- 1-(5) ミュージアムショップ

### 2. 県民アトリエ棟

- 2-(1) 情報資料室
- 2-(2) 和室(第3アトリエ)、研修室
- 2-(3) 第1アトリエ、第2アトリエ
- 2-(4) 講堂

### 3. その他

### 4. 施設運用に関する課題の全体像

## 概要

- 建築家 大高正人
- 建築 RC造地上2階建て
- 敷地面積 33,057.87㎡
- 建物延床面積 10,663.57㎡
- 展示室面積 4,296.30㎡
- 収蔵庫 771.50㎡
- 展示室 全8室

## 視察順序

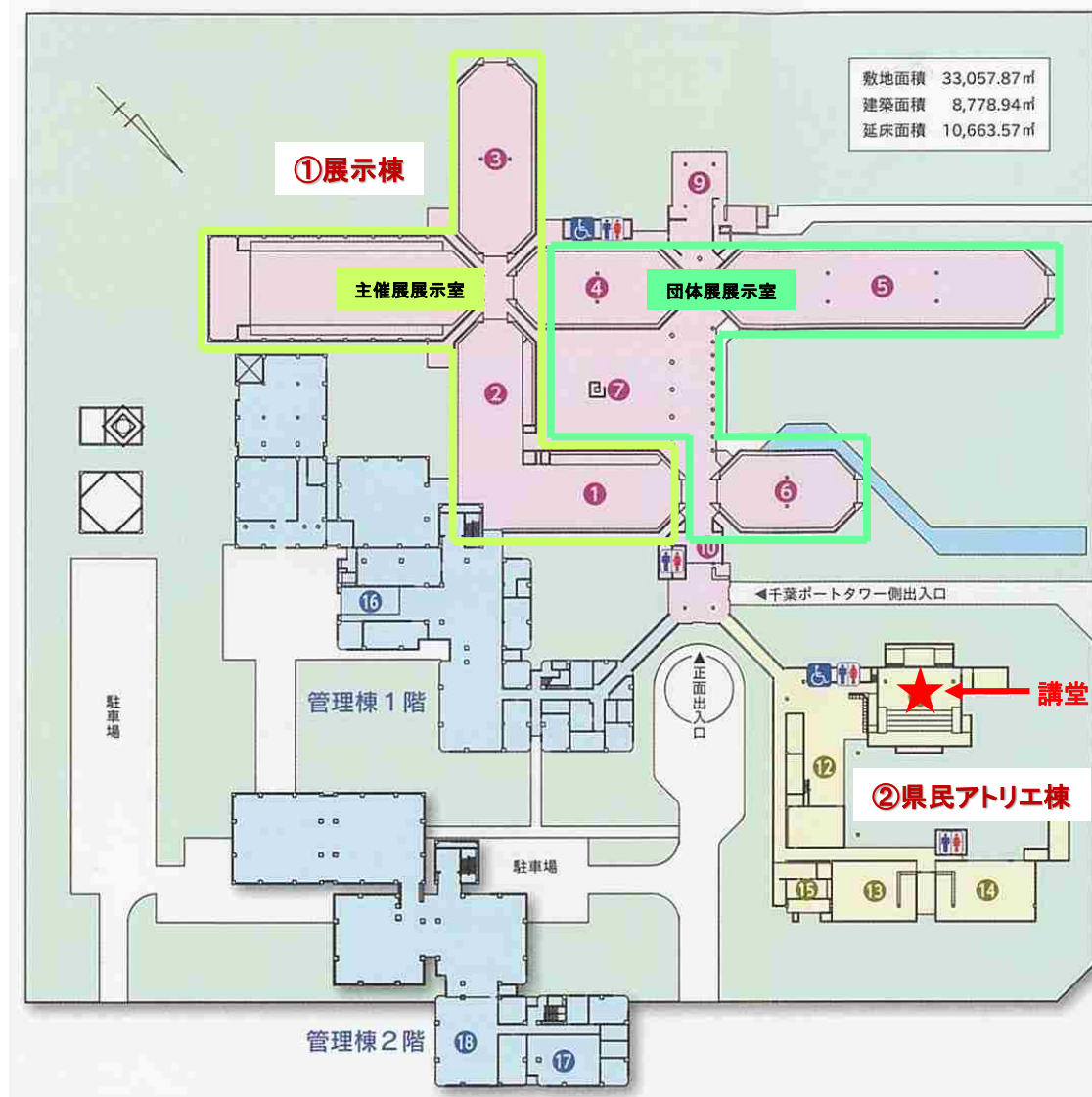
館内での資料の動きに沿って視察予定

## ①展示棟

エントランス→団体展展示室→レストラン  
→主催展展示室→ショップ

## ②県民アトリエ棟

情報資料室→和室・研修室  
→第1・2アトリエ→講堂





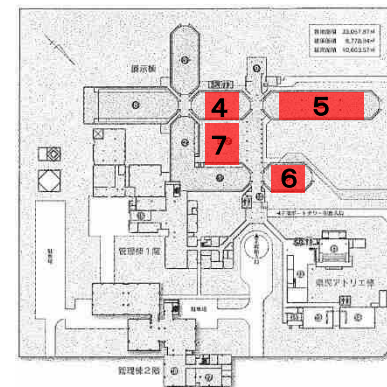
## 1-(2) 団体展展示室(第4・5・6・7展示室)

## 現状

- 県内美術団体展覧会等に使用
- 第7展示室は館庭からの自然光を取り入れている

## 課題

- 団体展用の搬出入口の確保
- 備品の老朽化・不足・操作性の悪さ
- 照明設備の不足
- 空き室期間の有効活用
- 団体展示室と主催展示室のゾーニングが固定化されている



第4展示室(403.20㎡)



第5展示室(824.19㎡)



第6展示室(330.58㎡)

第7展示室(566.56㎡)  
→ミュージアム・コンサート等の会場としても使用

団体展展示室総面積 2124.53㎡

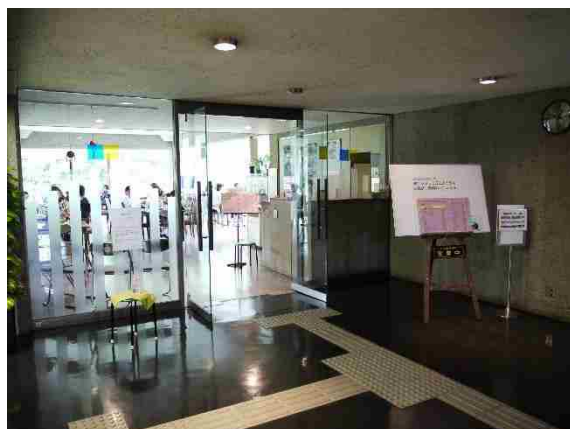
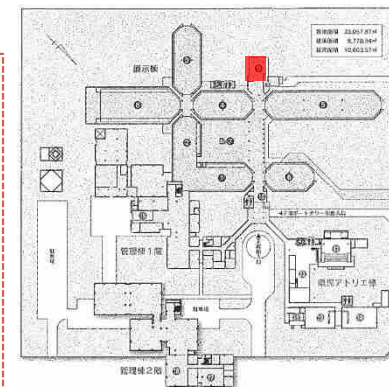
## 1-(3) レストラン

## 現状

- 運営を(一財)千葉県母子寡婦福祉連合会に委託
- 営業時間: 午前10時～午後4時30分(ラストオーダー4時)
- 座席数: 約40席
- 軽食、喫茶のみ提供
- 現金対応のみ

## 課題

- 美術館レストランとしての魅力的な展開
- 事業者の選定方法の検討
- 開館日時以外の日常利用の検討
- ユニークメニューとしての様々な活用の検討
- カード決済、電子決済対応



レストランの入口



レストランの内部(49.20㎡)



館庭からの眺め

# 1-(4) 主催展展示室(第1・2・3・8展示室)

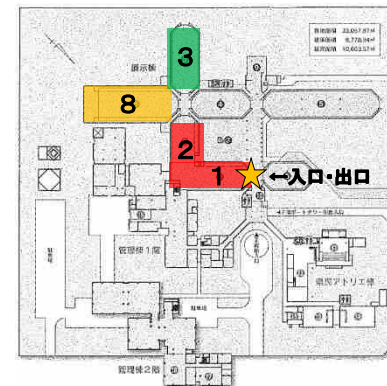
## 1. 展示棟

### 現状

- 特別展・企画展・コレクション展等に使用
- 十分な展示スペースを確保
- 第1・2・8展示室に壁面ケースを設置している

### 課題

- 備品の老朽化・不足・操作性の悪さ
- LED照明の導入
- 空調が展示室毎に調節できない
- 展示室の入口・出口が同じ場所である
- 各展示室に直接アクセスできない動線となっている



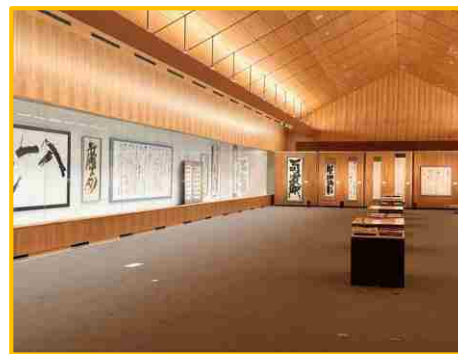
第1展示室(437.76㎡)



第2展示室(400.32㎡)



第3展示室(469.08㎡)  
→壁が有孔壁であり、景観を損なっている



第8展示室(864.61㎡)  
→展示ケースへの映り込みが激しい  
ライティングレールが不足している



【開催中の展示】  
第1・2展示室:山本大貴展  
第3展示室 名品5  
第8展示室 一肖像画を中心に一  
浅見錦龍展

主催展展示室総面積 2171.77㎡

# 1-(5) ミュージアムショップ

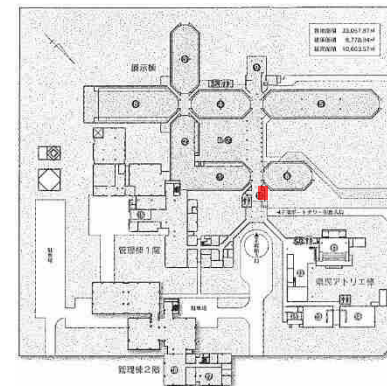
## 1. 展示棟

### 現状

- 運営を千葉県立美術館友の会に委託している  
(ショップ内に友の会事務スペースがある)
- 営業時間：午前9時～11時30分／午後0時30分～4時30分
- 現金対応のみ

### 課題

- 品揃え充実のためのスペース確保
- 美術館ショップとしての魅力的な展開
- 事業者の選定方法の検討
- カード決済、電子決済対応



ミュージアムショップ(29.66㎡)



ショーケースの一部



オリジナルグッズ(絵葉書)の例



## 2-(1) 情報資料室

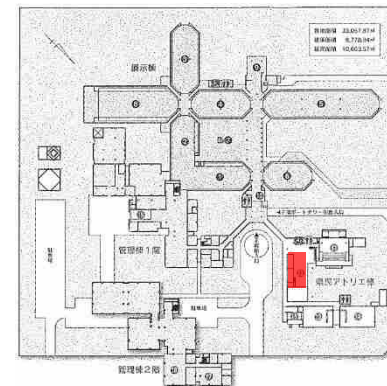
## 2. 県民アトリエ棟

### 現状

- ボランティアが運営を補助している
- 座席数8席
- 蔵書数(書籍6,780冊・図録19,923冊)
- 開室時間 午後1時～午後4時  
(感染防止のため閉室中)

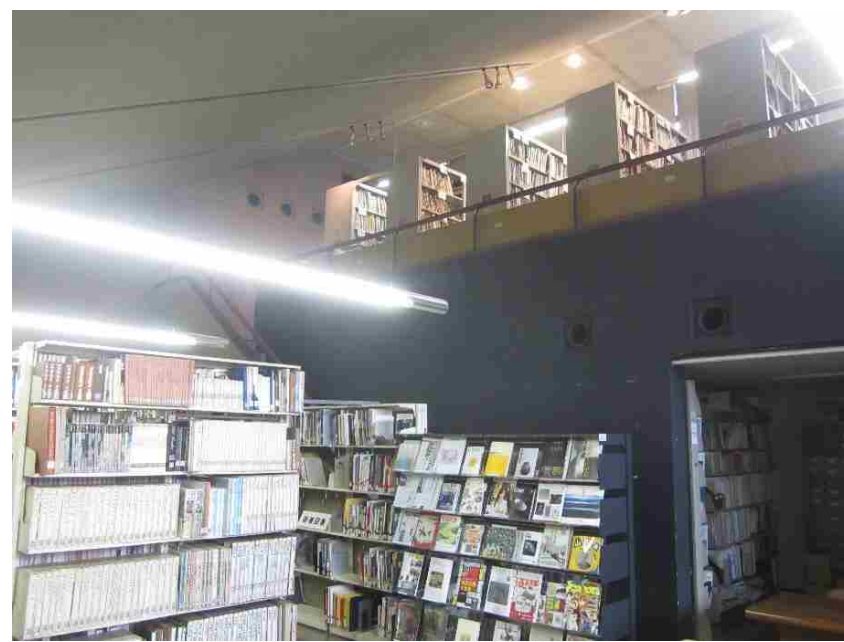
### 課題

- 書庫スペースの狭隘化
- 専門知識を有する人材の確保(図書館司書等)
- 利用者の利便性の向上
- 適切な空調管理



情報資料室(172.77㎡)

→図書資料を充実させるための十分なスペースがない  
利用者が使用できる検索機やコピー機がない



情報資料室1階から2階を見た様子

## 2-(2) 和室(第3アトリエ)、研修室

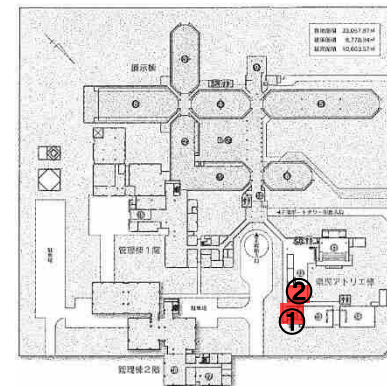
## 2. 県民アトリエ棟

### 現状

- 和室(第3アトリエ)
  - 博物館実習等の研修で使用
- 研修室
  - 会議、博物館実習の研修等で使用

### 課題

- 音響等の設備の老朽化
- 稼働率の向上
- 県民への貸し出しを含むさらなる活用方法の検討



①和室(95.47㎡)

→施設を活かし稼働率を上げるため、さまざまな利用方法の検討が必要



②研修室(74.70㎡)

## 2-(3) 第1アトリエ、第2アトリエ

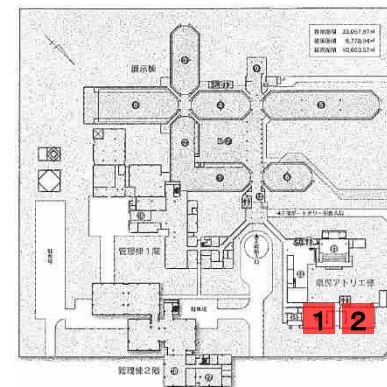
## 2. 県民アトリエ棟

### 現状

- 実技講座・ワークショップ等で使用  
…陶芸講座、金工講座、蜜蝋講座等
- アトリエ外には窯場があり、陶芸講座等で使用

### 課題

- 備品の老朽化
- 県民への貸し出しを含む活用方法の検討



第1アトリエ(155.70㎡)



第2アトリエ(184.31㎡)  
→子ども用のイスがなく、小さな子どもが作業し辛い

## 2-(4) 講堂

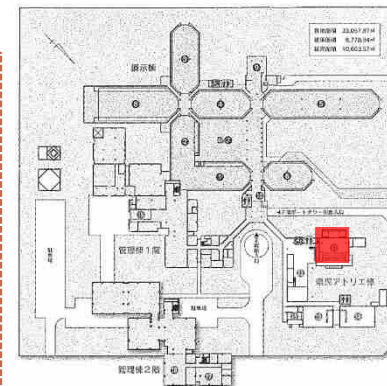
## 2. 県民アトリエ棟

### 現状

- 定員200名(コロナ対策として、定員62名)
- 講演会、コンサート等、館主催事業を実施
- 展示室利用美術団体の授賞式等を実施

### 課題

- 音響と設備機器の老朽化
- Wi-Fi環境の整備
- 空調設備の老朽化
- さらなる活用方法の検討



壇上の様子



座席の様子

講堂面積 259.24㎡

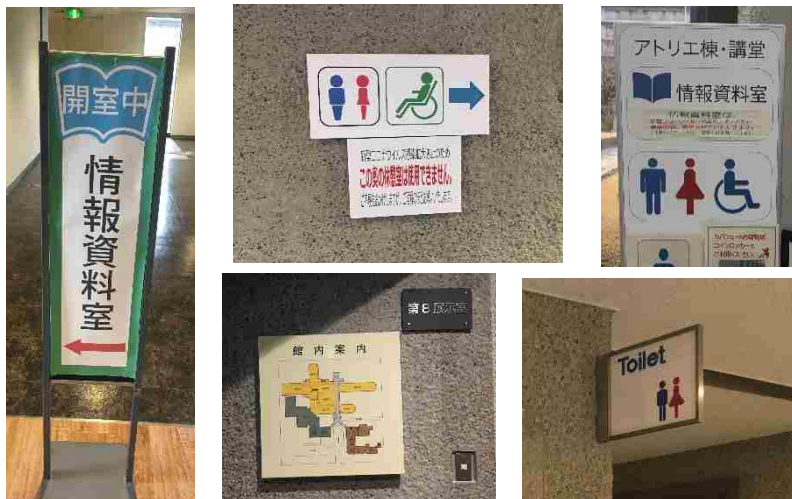
### 3. その他

#### 現状

- 館内の案内等をはじめ、多言語対応していない
- 授乳室がなく、要望があった場合には救護室で対応している
- 展示関係者用の控え室が不足している

#### 課題

- バリアフリー化の促進、ユニバーサル・ミュージアムの構築
- 館内全体でのWi-Fiの整備
- 館内サインの統一等、ヴィジュアル・アイデンティティー戦略の構築




会議室(左)と応接室(右)などを、控え室代わりに使用している

館内サイン等のデザインが統一されていない様子  
→ヴィジュアル・アイデンティティーの構築が必要

## 4. 施設運用に関する課題の全体像

	課題
学芸的側面	<ul style="list-style-type: none"><li>・設備、備品の老朽化・不足・操作性の悪さ</li><li>・収蔵スペースの狭隘化、収蔵環境の整備</li><li>・展示室の動線の改善</li><li>・搬出入の動線の確保</li><li>・IPM体制の整備</li></ul>
教育普及的側面	<ul style="list-style-type: none"><li>・一部施設の稼働率の向上</li><li>・設備、備品の老朽化・不足・操作性の悪さ</li></ul>
アメニティ部分	<ul style="list-style-type: none"><li>・レストラン、ショップの魅力向上</li><li>・バリアフリー化等、ユニバーサル・ミュージアムの構築</li><li>・Wi-Fi環境、電子決済等の利用者の利便性の向上</li><li>・ヴィジュアル・アイデンティティの構築</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・団体展示室と主催展示室のゾーニングの柔軟な対応</li></ul>

### 【検討事項】

- 
- ・施設の運用方法の見直しに向けた具体的な方策
  - ・施設のさらなる活用に向けた具体的な方策
  - ・憩いの場となるような魅力を創出する方策

# 【参考】千葉県立美術館 大規模改修について

改修工事総事業費 2,558,187千円

## 大規模改修の流れ

- 平成18年度:耐震診断委託 最低Is値0.16
- 平成19年度:施設保全計画作成業務委託
- 平成20年度:外部有識者によるあり方検討会
- 平成21年度:耐震補強事前調査業務委託
- 平成22年度:耐震補強設計
- 平成23年度:改修設計、空調設備設計
- 平成24～26年度:耐震改修
  - 屋根葺替
  - 空調等改修
  - 活性化改修

休館

→平成27年1月再開館

## 大規模改修に伴う活性化策(案)の一部

赤字:実現したもの  
青字:実現できなかったもの

### 展示事業

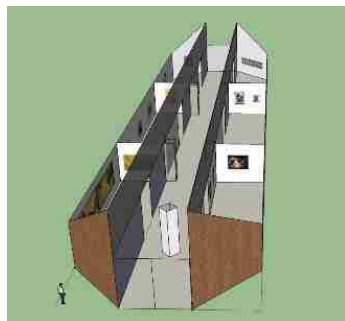
- 展示室床の張り替え
- 浅井忠コーナーの新設
- 可動式間仕切り壁の設備
- 照明設備の一新
- ガラス、壁面パネル等の更新
- 県民アトリエ棟通路でのパネル展示

### 利用者サービスの強化

- 来館者用トイレの整備
- エントランスに大型モニター設置
- エントランススペースの拡張
- ミュージアムショップの場所移動
- ガイダンスルームの設置
- 憩いの空間としての庭園の活用



ガイダンスルーム



個室を仕切ることができる展示室の改修



憩いの空間 (芝生広場)

予算措置の結果、耐震改修、屋根葺替、空調等改修が主な工事内容となり、美術館活性化に係る改修はほぼ実現されていない



展示棟活性化



アトリエ棟活性化